Canon

レーザービームプリンタ

Satera LBP4510

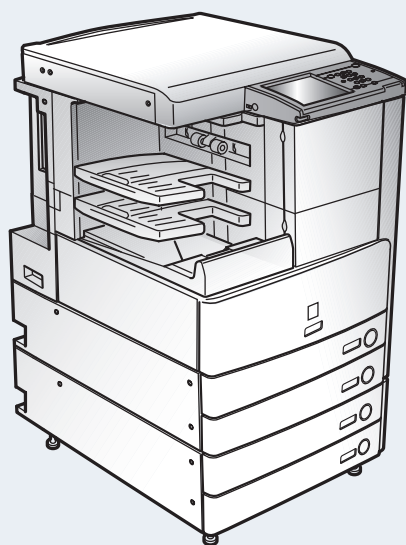
かんたん印刷ガイド

はじめに

プリント編

ボックス編

ジョブの中止のしかた

初期設定／登録

かんたん印刷ガイドについて

本書は印刷方法やボックスの使用方法について紹介しています。
いつでもお読みになれるようにプリンタの近くに置いてご活用ください。

おことわり

本書には製品使用時の制限事項は記載されていませんので、必ずCD-ROMに収められている取扱説明書もあわせてお読みください。

次ページで本製品の取扱説明書を紹介しています。目的に応じてお読みください。

取扱説明書のご紹介

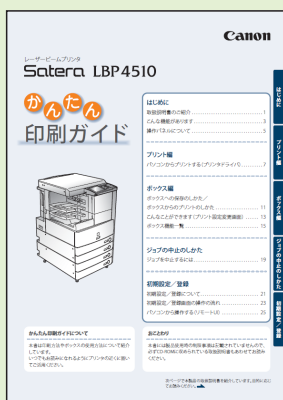
本製品の取扱説明書は、下記のような構成になっています。目的に応じてお読みいただき、本製品を十分にご活用ください。

本製品の設置後に行う作業および設定について知るには

スタートガイド※

本製品の設置後、ご使用になる機能にあわせて行う作業および設定について知りたいときにお読みください。

- ネットワークの設定について
- コンピュータから本製品を管理する
- コンピュータから印刷する前に

本製品の使いかた、機能の概要を早く簡単に知るには（本ガイド）

かんたん印刷ガイド※

基本的な操作方法を知りたい、本製品でどんなことができるのか概要をつかみたい、どのような便利な機能がそろっているのか知りたいときにお読みください。本製品のそばに置いてご利用ください。

- 操作パネルについて
- ボックスからのプリントについて
- パソコンからのプリントについて
- ボックス機能の使いかたについて
- ボックスへの保存について
- その他便利な機能を知りたいとき

本製品の取り扱いかた、トラブルの解決方法について知るには

操作ガイド※

本製品をご使用いただくときの注意事項や日常のメンテナンス方法、トラブルの解決方法について知りたいときにお読みください。本製品のそばに置いてご利用ください。

- 取り扱う前に知っておくことは
- 紙づまりが起きたときは
- トナー容器を交換するときは
- 仕様
- 用紙を補給するには
- システム管理者の方が行う設定について

※ 製品に同梱されている紙マニュアルです。また、付属のユーザーズガイドにも PDF で収められています。

本製品の取り扱い、操作方法について知るには

ユーザーズガイド

付属の取扱説明書 CD-ROM に含まれる下記の内容をお使いのパソコンで閲覧できます。

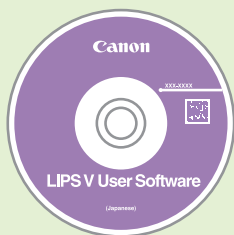
●はじめに

・お使いになる前に	本製品をお使いになる前に知っておいていただきたいことを説明しています。
・取扱説明書の使いかた	取扱説明書の使いかたや動作環境について説明しています。
・こんなことができます	本製品の特徴や便利な使いかた、機能について説明しています。
・基本的な使いかた	本製品の基本的な使いかたについて説明しています。
・オプション機器について	本製品に装着して使用することができるオプション機器について説明しています。
・初期設定／登録	本製品を使いかたにあわせて設定する「初期設定／登録」について説明しています。

●困ったときには

・トラブルシューティング	紙づまりが起きたときや、エラーメッセージが表示されたときなどの対処方法について説明しています。
・メンテナンス	用紙の補給方法や消耗品の交換方法について説明しています。

●プリント　●ボックス　●ネットワーク　●リモート UI
●セキュリティ　●ソフトウェア　●MEAP/SSO

本製品のドライバのインストール方法を知るには

User Software CD-ROM:

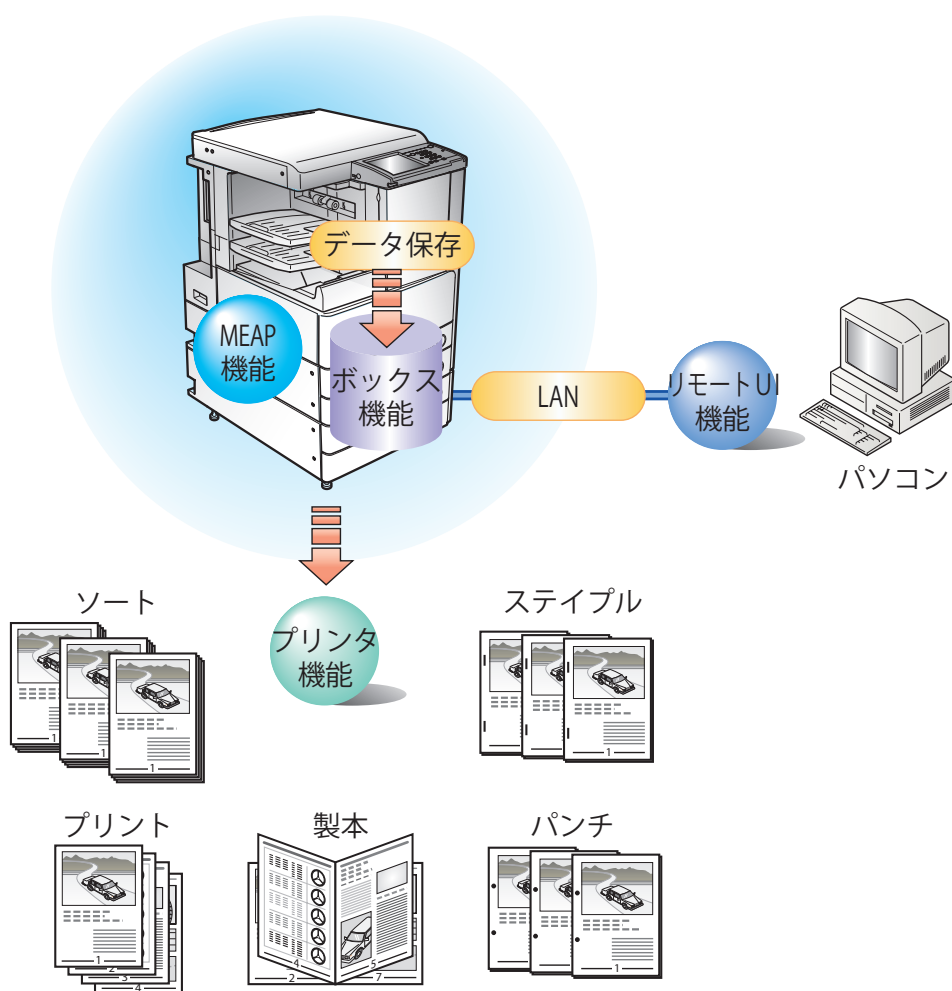
- **プリンタドライバ インストールガイド**
- **Macintosh 用 プリンタドライバ オンラインマニュアル**

マニュアルは、User Software CD-ROM に収められています。パソコンから印刷するためのドライバをインストールする方法を知りたいときにお読みください。ドライバの選択方法、マニュアルの表示方法については、スタートガイド第 9 章をご参照ください。

こんな機能があります

本製品は、さまざまなドキュメントの出力環境を効率化する機能を搭載しています。
オフィスの環境やお客様のニーズに応じて機能を追加することによって、オフィスにおけるドキュメントワークを最適化することができる、新発想のプリンタです。

※ 本書で紹介している機能は、オプションが必要な場合があります。

はじめに
プリント編
ボックス編
ジョブの中止のしかた
初期設定／登録

プリンタ機能

プリントアウト時、両面印刷、区分けしての出力など、いろいろなアウトプットを可能にします。

ボックス機能

パソコンからのデータを保存し、必要なときにいつでもプリントアウトができます。

リモート UI 機能

本製品の状態やジョブの操作、ボックスに保存した文書データのプリント指示の操作などを、パソコンの Web ブラウザから行うことができます。

MEAP 機能

本製品に組み込まれたアプリケーション・プラットフォーム、MEAP に対応するアプリケーションをインストールすることにより、本製品に新たな機能を追加することができます。

このガイドでは、本製品の便利な使いかた事例を紹介していますので、参考にしてください。

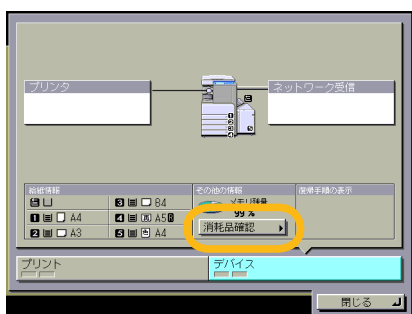
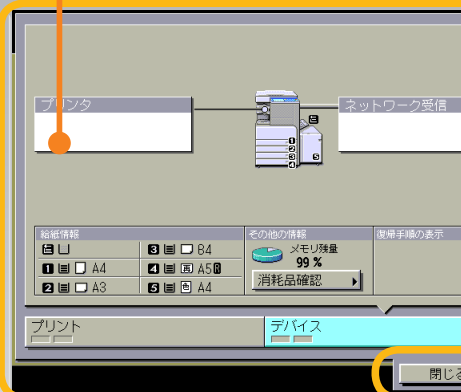
操作パネルについて

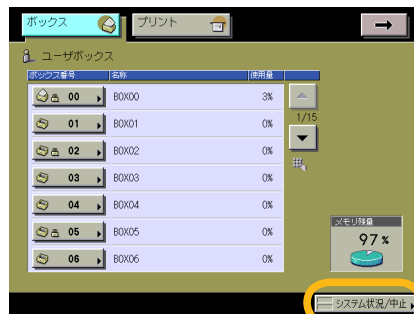
操作パネルには、各機能の設定をするタッチパネルディスプレイと、操作部電源スイッチやカウンタ確認キー、テンキーなどのハードキーがあります。ここでは、本書で使用するキーについて説明します。詳しくは、操作ガイド「第１章　お使いになる前に」を参照してください。

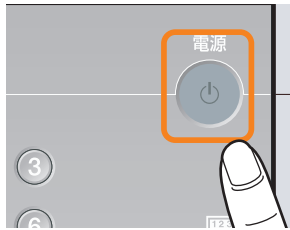
操作ペン
タッチパネルディスプレイを操作するときに使用します。

タッチパネルディスプレイ
各機能の設定画面が表示されます。

システム状況を確認 / 変更したいときは

システム状況 / 中止画面ではプリンタの状況を確認することができます。また、［消耗品確認］を押すと消耗品の確認をすることができます。

［プリント］を押すとジョブ状況やジョブ履歴を確認することができます。

ボックス画面への切り替えについて

［閉じる］を押すとボックス画面に切り替わり、［システム状況／中止］を押すとシステム状況 / 中止画面に戻ります。

タッチパネルディスプレイが消えているときは

主電源スイッチが入っていても、タッチパネルディスプレイに何も表示されないときは、操作部電源スイッチを押します。

機能の切り替えについて

このキーで各機能に切り替えます

タッチパネルディスプレイ上部のキーを押すと、機能が切り替わります。

例）プリントの基本画面

操作部電源スイッチ
操作部の電源を入れたり切ったりするときに押します。

カウンタ確認キー
タッチパネルディスプレイにプリントの総枚数を表示するときに押します。

テンキー
数値を入力するときに押します。

クリアキー
入力した数字や文字を取り消すときに押します。

ID（認証）キー
部門別 ID 管理を設定しているときに押します。

輝度調整ダイヤル
画面の明るさを調整します。

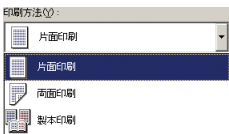
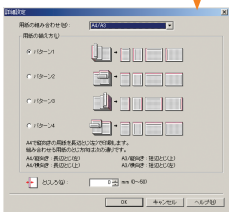
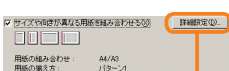
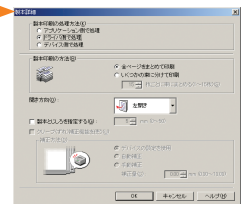
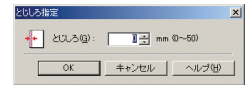
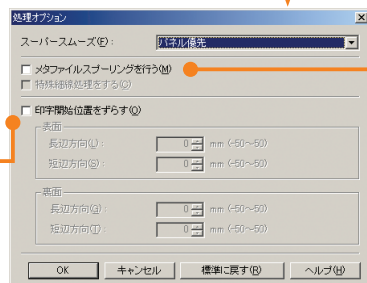
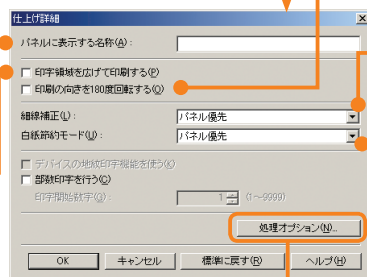
初期設定／登録キー
仕様を設定するときに押します。

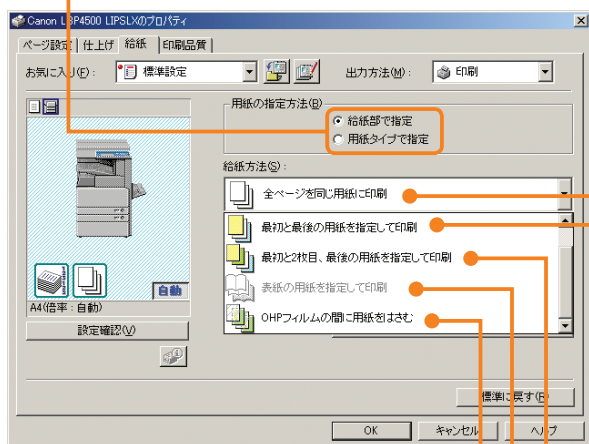
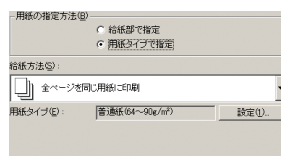
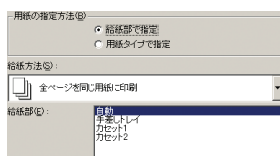
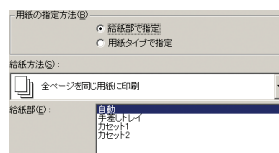
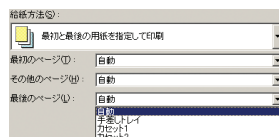
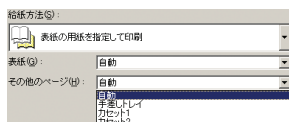
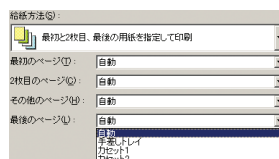
リセットキー
設定したモードを標準モードに戻すときに押します。

パソコンからプリントする（プリンタドライバ）

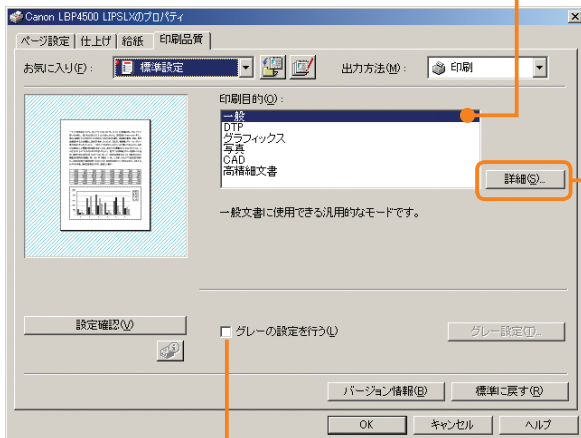
より詳しい操作方法については、ユーザーズガイド>プリント>パソコンからのプリント (Windows) を参照してください。

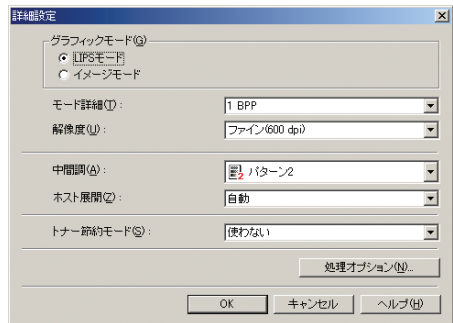
※画面は LIPS LX プリンタドライバをインストールしたときのものです。お使いのドライバ（OS）によっては設定できない項目があります。

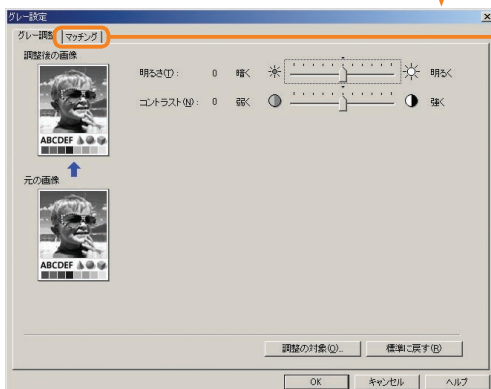
仕上げ
●印刷方法
片面、両面、製本のいずれかを選択することができます。
●サイズや向きが異なる用紙を組み合わせる
同系列の用紙の組み合わせと用紙の揃えかたのパターン、とじしろの幅を設定します。
●製本詳細
印刷方法で［製本印刷］を選択すると設定できます。
●とじしろ指定
とじしろの幅を指定することができます。
●とじ方向
印刷方法を［片面印刷］もしくは［両面印刷］にした場合、とじ方向を長辺とじ（右または左）、短辺とじ（上または下）から選択できます。
●仕上げ詳細
仕上げに関する詳細な設定を行います。
●パネルに表示する名称
印刷中にプリンタのパネルに表示する文字列を入力します。
●印字領域を広げて印刷する
印刷可能な領域を広げます。
●印刷の向きを 180 度回転する
印刷時に 180 度回転させて印字を行います。インデックス紙を印刷するときなど、逆の方向から印刷することにより、プリント中の紙づまりを減らすことができます。
●細線補正
細い線を補正して太く印刷するかどうか設定します。
●白紙節約モード
白紙節約を行うかどうか設定します。
●処理オプション
排紙などの仕上げ関連において思いどおりに出力できない場合は、このボタンをクリックして［処理オプション］ダイアログボックスで設定します。
●印字開始位置をずらす
印字を開始する場所を指定します。アプリケーションによっては、上下、左右の余白の幅が異なり、正しく印刷されない場合があります。その場合は本機能を使用して印字の開始位置をずらして印刷します。印刷を開始する位置を表面、裏面ごとに［長辺方向］、［短辺方向］で指定します。
●メタファイルスプーリングを行う
印刷データを EMF（メタファイル）形式でスプールするかどうかを設定します。この項目にチェックを入れると、EMF 形式でスプーリングが行われ、アプリケーションソフトで印刷を行うとき、ソフトが開放されるまでの時間が短くなります。チェックを消すと、RAW 形式でスプーリングが行われます。
はじめに
プリント編
ボックス編
ジョブの中止のしかた
初期設定／登録

パソコンからプリントする（プリンタドライバ）

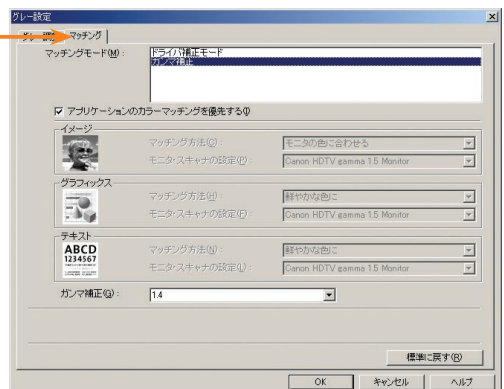
より詳しい操作方法については、ユーザーズガイド>プリント>パソコンからのプリント (Windows) を参照してください。

※画面は LIPS LX プリンタドライバをインストールしたときのものです。お使いのドライバ（OS）によっては設定できない項目があります。

印刷品質

●印刷目的

原稿の内容に合わせて適切な印刷目的を選択すると、内容に合った最適な設定で印刷を行うことができます。各項目を選択すると、その項目に関するコメントがリストの下に表示されます。さらに詳細を設定するには、右側にある［詳細］ボタンをクリックします。

●詳細設定

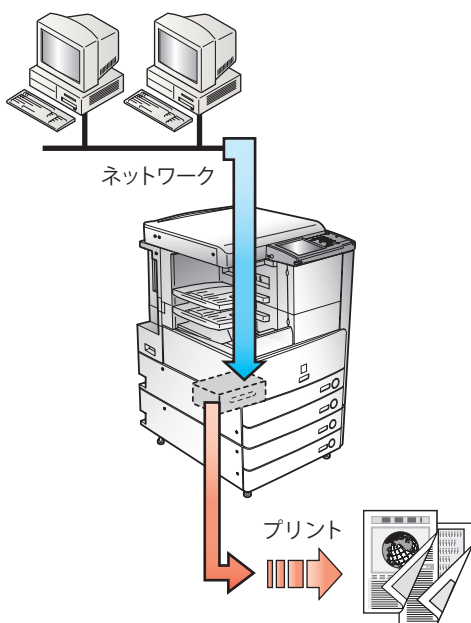
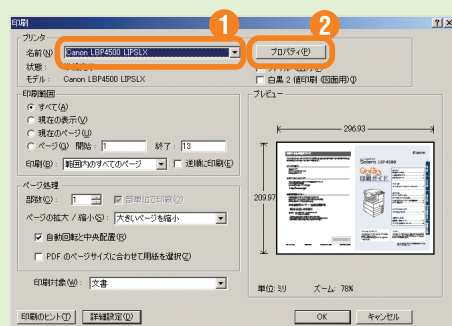
グラフィックモードの選択、モード詳細、トナー節約モードなどの設定を行います。

●グレー調整

明るさやコントラストの調整を行います。

●マッチング

マッチングモードの変更、マッチング方法（色差最小、鮮やかな色に、モニタの色に合わせる）などの設定を行います。

ボックスへの保存のしかた／ボックス

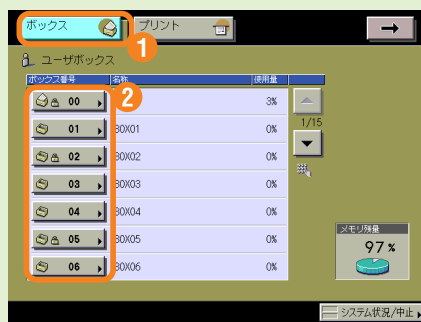
パソコンからボックスへ文書を保存する方法や、ボックスからの基本的なプリント方法を説明します。
詳しい設定方法については、各手順で紹介している参照先をご覧ください。

ボックスとは？

ボックスとは、パソコンからのデータなどを一時的に保存しておくことができる機能です。ボックスに保存された文書（データ）は、必要なときにプリントすることができます。

ボックスへの保存のしかた

プリンタドライバの指定

アプリケーションから本製品のプリンタを選んだあと、［プロパティ］を押します。

プリンタドライバの使いかたについては、ユーザーズガイド＞プリント＞パソコンからのプリント(Windows) を参照してください。

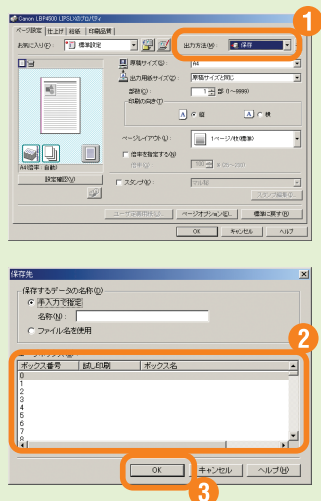
ボックスからのプリントのしかた

ボックスの指定

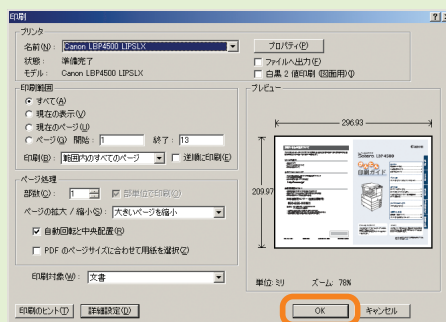
［ボックス］を押したあと、目的のボックス番号を押します。

- ボックスに暗証番号を設定しているときは、暗証番号を入力して、[OK] を押します。

ボックスの暗証番号についてはユーザーズガイド＞ボックスを参照してください。

からのプリントのしかた

ボックスの指定

［出力方法］から［保存］を選択して、保存先のボックスを指定したあと［OK］を押していきます。

保存の実行

［OK］を押します。

● ボックスに保存された文書は、リモート UI から確認することもできます。

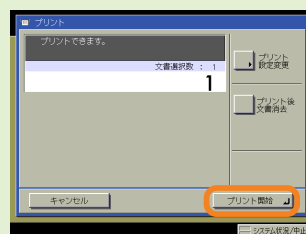
リモート UI からのボックス文書の確認は、本ガイドの P.25 を参照してください。

プリントする文書の決定

プリントする順番に文書を選んだあと、［プリント］を押します。

● プリント画面、プリント設定変更画面で必要に応じたプリントモードを設定できます。

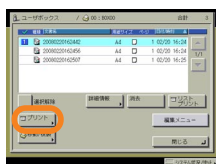
プリント設定変更画面で設定したプリントモードは、［元の設定に戻す］を押すとすべて解除されます。プリント画面、プリント設定変更画面で設定できるモードについては、本ガイドの P.17-18 を参照してください。

プリントのスタート

プリント画面

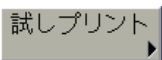
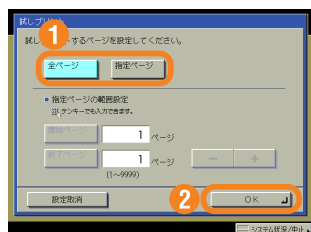
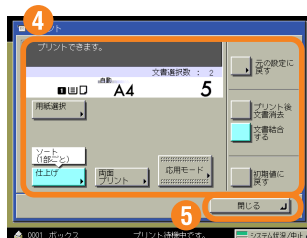
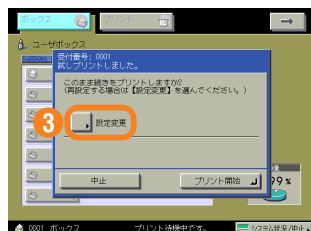
プリント設定変更画面

［プリント開始］を押します。

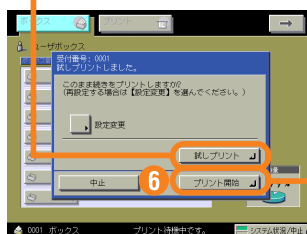
こんなことができます（プリント設定変更画面）

ここでは、プリントアウトするときに便利な機能を紹介します。さらに詳しい内容についてはユーザーズガイド＞ボックスをご覧ください。
より便利な機能（応用モード）をお使いになるときは、［応用モード］を押して表示される応用モード画面から操作します。

プリント設定変更画面

＊画面の中にある番号は、操作の順番を示しています。

複数部プリントする前に仕上がりを確認したい

※ 複数の文書をプリントする場合に、［試しプリント］を設定するときは、［文書結合する］の設定をします。

1部プリントするには［全ページ］、指定ページのみプリントするには［指定ページ］を押してください。

［プリント開始］を押すと、1部または指定ページがプリントされます。プリント状態を確認したあとに設定を変更したい場合は、［設定変更］を押します。

設定を変更したあと［閉じる］を押します。

再度試しプリントしたいときは［試しプリント］を押してください。設定を変更したあとの状態が確認できます。

残りすべての部数をプリントするときは、［プリント開始］を押します。

文書データの消し忘れを防ぎたい

プリント後文書消去

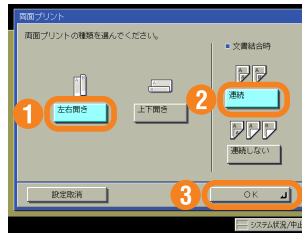
重要な文書データの消し忘れを防ぐには、プリントしたあと自動的に文書を消去する［プリント後文書消去］が便利です。

複数の文書をまとめてプリントしたい

文書結合する

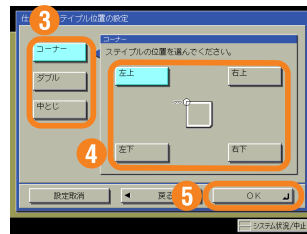
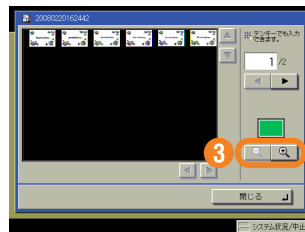
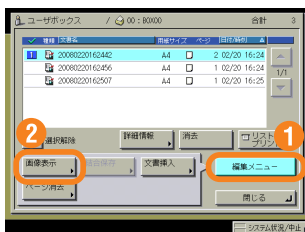
［文書結合する］を設定します。

両面プリント

［両面プリント］を押します。

違うアプリケーションで作成した書類でもまとめて1つの文書としてプリントできます。用紙の両面にレイアウトしてプリントすることもできます。

保存した書類を1部ごとに仕分けてプリントしたい

プレゼンなどで複数の人に配布する資料を作成するときには、ボックスに保存してある複数ページの文書を1部ごとに自動的に仕分けてプリントします。またステイプル機能を使えば、1部ごとにまとめた書類をステイプルでとじる作業も自動的に行います。

ステイプルしたいときは、［ステイプルソート］を押してステイプルの種類を選択します。

保存してある文書を確認したい

ボックスにあるデータの内容を確認することができます。1つの文書に複数ページある場合は、ページごとに確認もできます。細かい文字などは、🔍を使って拡大もできます。

また、リモートUIの操作でも保存した文書を確認することができます。

ボックス機能一覧

ここで紹介する機能の詳細については、ユーザーズガイド > ボックスを参照してください。

ボックス選択画面

文書を保存したボックスを選択します。

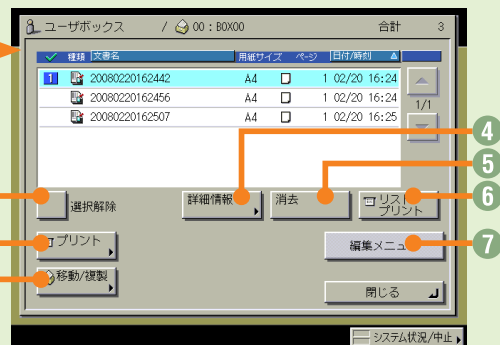
文書選択画面

❶ **選択解除**
選択した文書を一度解除して新しく選択するときは、［選択解除］を押してください。1 つも文書を選択していないときは、すべての文書を選択する［全選択（100 文書まで）］のキーになります。

❷ **プリント**
選択した文書をプリントアウトしたいときに押します。両面にプリントしたり、プリントアウトを冊子にする、レイアウトを変更する、仕上がり具合を変更するときには、プリント設定変更画面の機能を使って行います。

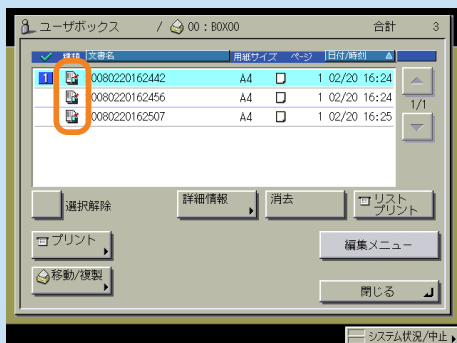
❸ **移動 / 複製**
選択した文書を、他のボックスにコピーしたいときや移動したいときに押します。

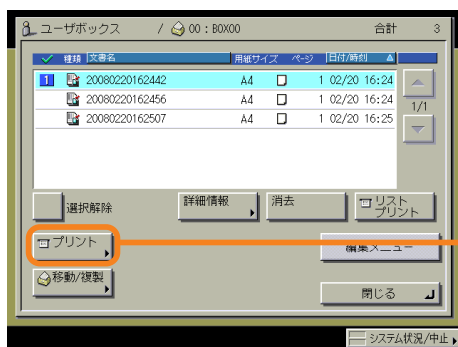
❹ **詳細情報**
文書の情報を確認するときに押します。

❺ **消去**
必要のない文書を消去するときに押します。

❻ **リストプリント**
ボックス内に保存されている文書の一覧をプリントしたいときに押します。

❼ **編集メニュー**
選択した文書を編集（画像表示、結合保存、文書挿入、ページ消去）したいときに押します。

文書アイコンについて

**各文書の左側に表示されるアイコンは、文書の保存状態を示しています。
アイコンを確認することで、どのような文書かがわかるようになっています。**

	「プリント設定なし」の文書です。 パソコンから保存した文書は、「プリント設定あり」の状態になりますが、編集メニューの［結合保存］と［文書挿入］を行うと､「プリント設定なし」になります。
	「プリント設定あり」の文書です。

ボックス機能一覧

ボックスからプリント

文書選択画面

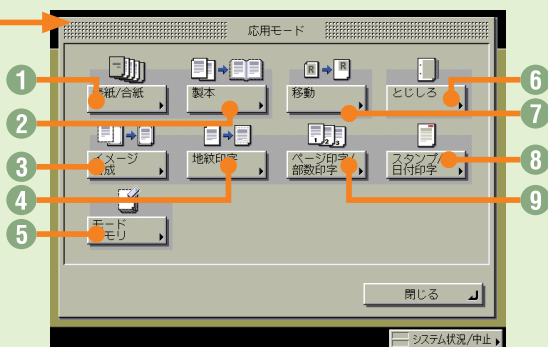
ボックスからプリントアウトするときは、プリント画面、プリント設定変更画面、応用モード画面の 3 種類の画面から操作します。さらに詳しい内容についてはユーザーズガイド > ボックスをご覧ください。

プリント設定変更画面

❶ **試しプリント（⇒本ガイド P.13）**
複数部のプリントの前に、1 部または指定ページをプリントして仕上がりを確認できます。

❷ **用紙選択**
プリントする用紙サイズを変更します。

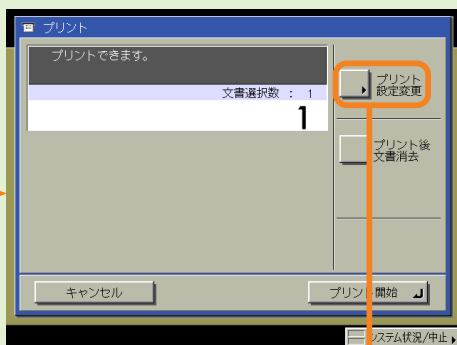
❸ **仕上げ（⇒本ガイド P.14）**
プリントした用紙を部ごとやページごとに仕分けます。また、プリントした用紙をステイプルして留めることもできます。

応用モード画面

❶ **表紙 / 仕切紙**
表紙、裏表紙や、項目ごとに区別するための仕切紙を付けます。1 文書選択時は、［表紙 / 合紙］が表示されます。

❷ **製本**
小冊子に仕上げます。中とじの機能があればステイプルまで自動的に行います。

❸ **イメージ合成**
あらかじめ本製品に登録した画像（フォーム画像）をプリント文書に重ねてプリントしたいときに使います。

❹ **地紋印字**
コピーすると浮き出す文字列を隠し文字として、背景に埋め込んでプリントすることができます。

プリント画面

プリント画面では、部数、プリント後文書消去の設定ができます。
［プリント設定変更］を押すとプリント設定変更画面が表示されます。レイアウトを変更したいときはプリント設定変更画面の機能を使用してください。

④ 両面プリント（⇒本ガイド P.14）
文書を用紙のオモテ・ウラ両面に、ページ順にプリントします。

⑤ プリント設定登録
文書にプリント設定を登録します。

⑥ 元の設定に戻す
プリント画面に戻りたいときに使います。プリント画面に戻ると設定した機能は解除されます。

⑦ プリント後文書消去（⇒本ガイド P.14）
プリントアウトしたあとに、文書を自動的に消去します。

⑧ 文書結合する（⇒本ガイド P.14）
別べつの文書を続けてプリントします。複数の文書をオモテ･ウラ両面にプリントしたり､応用モードの表紙／仕切紙の機能を設定するときにも使用します。

⑨ 初期値に戻す
設定した機能を一括して取り消して再度設定するときなどに使用します。すべての設定が解除されます。

⑩ 応用モード
応用モードの機能を設定するときに押します。

⑤ モードメモリ
よく使うプリントモードの組み合わせを登録しておくことができます。

⑥ とじしろ
プリントの端にとじしろ用の余白を設けるときに使います。

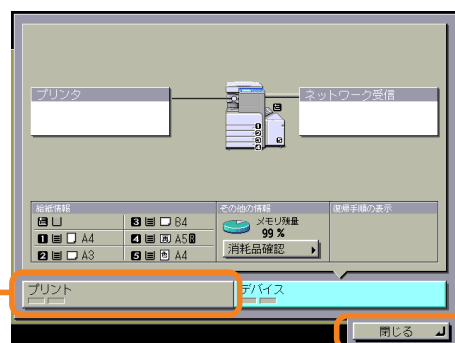
⑦ 移動
文書をテンキーで入力した位置に移動してプリントしたいときに使います。また、オモテ面、ウラ面の移動先を別べつに設定することができます。

⑧ スタンプ / 日付印字
スタンプや日付をプリント文書に重ねてプリントしたいときに使います。

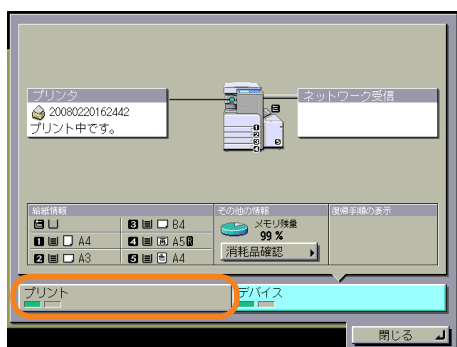
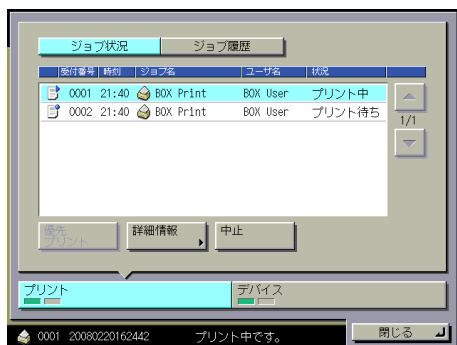
⑨ ページ印字 / 部数印字
ページ番号や部数番号をプリント文書に重ねてプリントしたいときに使います。

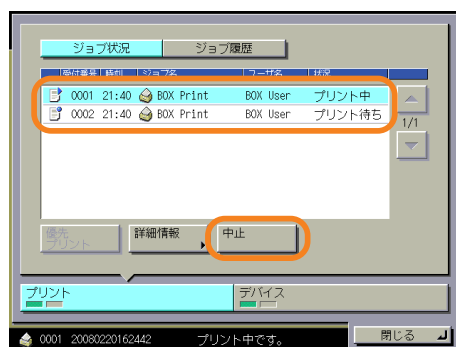
ジョブの中止のしかた

ジョブを中止するには

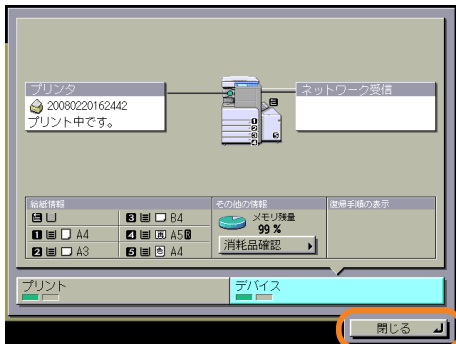
本製品がプリントするジョブには、パソコンからのデータ、ボックス内のデータ、レポートがあります。これらのプリントの中止は、［システム状況 / 中止］を押すと表示される画面で行います。また、プリントの中止はタッチパネルディスプレイ上部の［プリント］キーからも可能です。

＊画面の中にある番号は、操作の順番を示しています。

プリント待ち／プリント中のジョブを中止したい［システム状況 / 中止］

システム状況 / 中止画面の［プリント］を押します。

［ジョブ状況］画面が表示されます。

中止するジョブを選択し、［中止］を押します。

※ 複数のジョブを選択して中止することはできません。1 つずつ選択して中止してください。

［システム状況 / 中止］画面でのジョブの中止についての詳しい内容は、ユーザーズガイド>プリント>本体の設定 (LIPS プリンタ) を参照してください。

プリント待ち／プリント中のジョブを中止したい［プリント］

［閉じる］を押します。

［プリント］を押します。

［プリント基本画面］の［ジョブ状況］を押します。

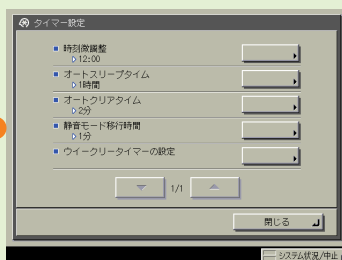
ドロップダウンリストから、ジョブの種類を選択したあと中止するジョブを選択し、［中止］を押します。

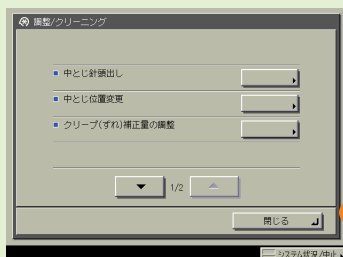
ログインサービスを利用している場合は、［マイジョブ状況］が表示されます。

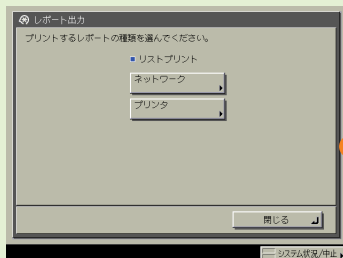
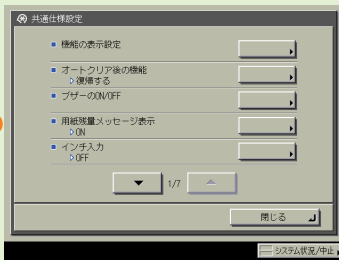
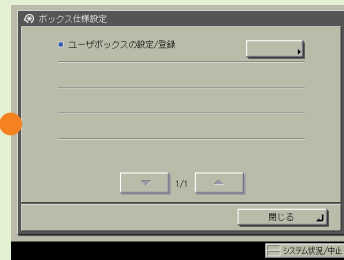
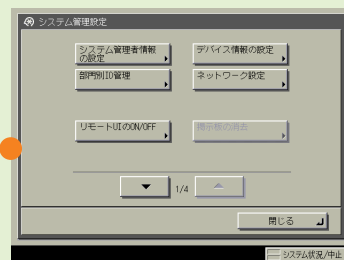
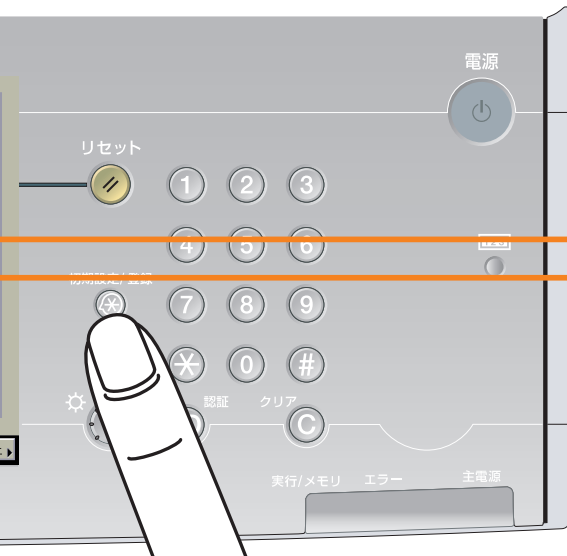
［プリント］画面でのジョブの中止についての詳しい内容は、ユーザーズガイド＞プリント＞本体の設定 (LIPS プリンタ) を参照してください。

初期設定／登録について

操作パネルにある◎（初期設定／登録）を押すと初期設定／登録画面が表示されます。初期設定／登録では本製品に共通の設定や各機能ごとの設定を、使用する条件や環境に合わせて変更することができます。ここで紹介した設定項目の詳細については、ユーザーズガイドを参照してください。なお、初期設定／登録画面は複数の画面に分かれています。画面下の［▼］［▲］ボタンで切り替えてください。

② タイマー設定

時刻の微調整、スリープ状態になるまでの時間の設定などを行います。

③ 調整 / クリーニング

中とじの位置や文字 / 背景のコントラストの調整を行います。

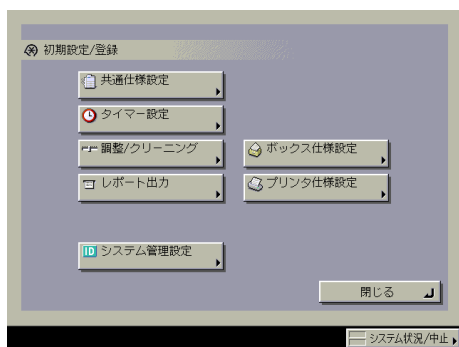
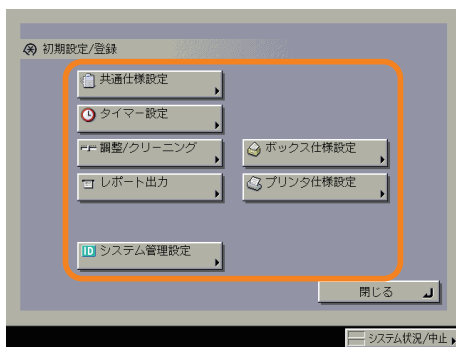
④ レポート出力

ユーザデータリストなど、各種リストのプリントを行います。

① 共通仕様設定
共通仕様設定
機能の表示設定
オートクリア後の機能
▷復帰する
ブザーのON/OFF
用紙残量メッセージ表示
▷ON
インチ入力
▷OFF
1/7
閉じる
システム状況/中止
プリンタやボックスの各機能に共通する仕様の設定を行います。
⑥ ボックス仕様設定
ボックス仕様設定
ユーザボックスの設定/登録
1/1
閉じる
システム状況/中止
ボックス機能を使用するときに、使いやすくするための設定を行います。
⑦ プリンタ仕様設定
プリンタ仕様設定
仕様設定
ユーティリティ
閉じる
システム状況/中止
プリンタ機能を使用するときの設定を行います。
⑤ システム管理設定
システム管理設定
システム管理者情報の設定
デバイス情報の設定
部門別ID管理
ネットワーク設定
リモートUIのON/OFF
1/4
閉じる
システム状況/中止
管理者情報、部門別 ID 管理、通信／ネットワークなど、システム全般の設定を行います。
電源
リセット
認証
クリア
実行/メモリ
エラー
主電源

初期設定／登録画面の操作の流れ

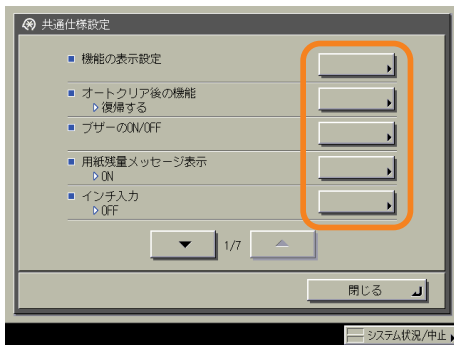
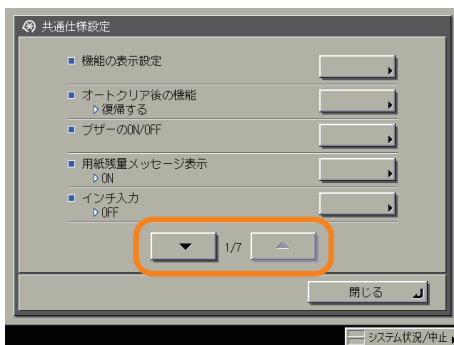
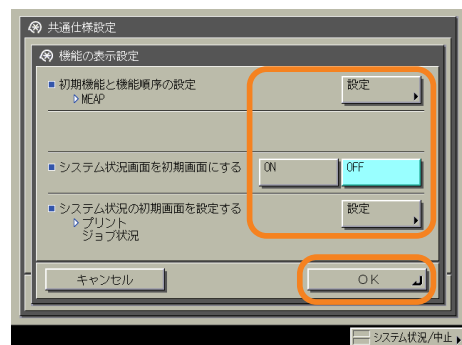
初期設定／登録では本製品のさまざまな設定を使用する条件や環境にあわせて変更することができます。

初期設定／登録の操作の流れ

ここでは操作手順の流れを説明します。
より詳しい操作方法については、ユーザーズガイド＞初期設定／登録を参照してください。

（初期設定／登録）を押します。

初期設定／登録画面が表示されます。

初期設定／登録画面から設定の種類を選択します。

システム管理設定を選択するときにシステム管理部門IDとシステム管理暗証番号が設定されている場合は、［システム管理設定］を押したあとにシステム管理部門IDと暗証番号を ⓪ ～ ⑨（テンキー）で入力して ID（認証）を押します。

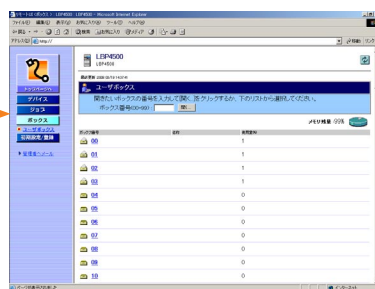
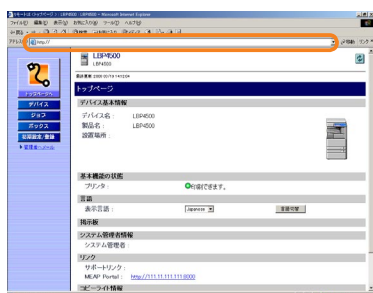
設定するモードを選択します。

共通仕様設定、調整／クリーニング、システム管理設定は、いくつかの項目にわかれています。
[▼] [▲] を押して、目的の項目を選択してください。

項目を設定したあと、[OK] を押します。

指定したモードが設定されます。

基本画面に戻るまで [閉じる] を押していきます。

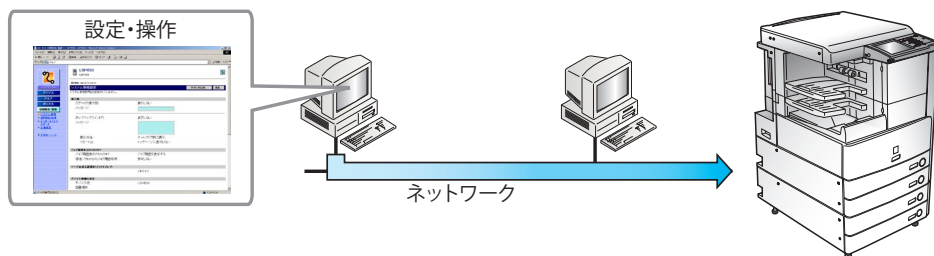
パソコンから操作する（リモート UI）

より詳しい操作方法については、ユーザーズガイド＞リモート UI を参照してください。

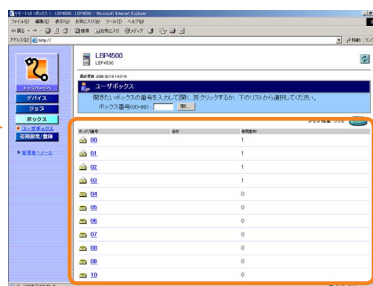
自分の席から本製品の操作がしたい（リモート UI の起動）

リモート UI とは、パソコンから本製品を操作、確認、設定ができる機能です。本製品に直接ふれることなく、自分のパソコンのキーボードでボックスの文書をプリントしたり、本製品の設定などもリモート UI から行うことができます。

お使いの Web ブラウザから、本製品の IP アドレスを入力していただくと、リモート UI が使用できます。

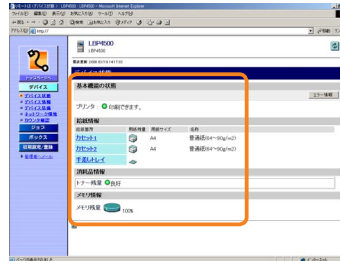
※ お使いの本製品の IP アドレスは、システム管理者にご確認ください。

リモート UI からさまざまな本製品の機能が使用できます。

自分の席からボックスの文書をプリントしたい

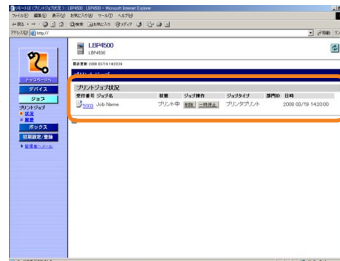
リモート UI からボックスの文書をプリントすることができます。

［ボックス］を選択します。

文書を選択し、プリントや設定の変更を行います。

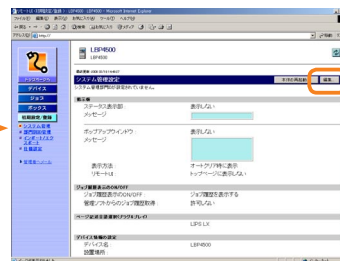
自分の席から用紙やトナーの残量を確認したい

リモート UI から本製品の状態や用紙の残量、トナーの残量などを確認することができます。用紙やトナーを補給するときの目安としてご利用いただけます。

［デバイス］を選択します。　　用紙、トナーなどの残量を確認します。

自分の席からジョブの状況を確認／変更したい

リモート UI からジョブの状況を確認することができます。出力状況を確認したり、ジョブの変更をすることができます。

［ジョブ］を選択します。　　出力状況を確認したり、ジョブの変更を行います。

自分の席から本製品の仕様を設定したい

リモート UI から本製品の仕様を設定することができます。

［初期設定／登録］を選択します。　　文書を選択し、プリントや設定の変更を行います。

本書は本文に再生紙を
使用しています。
本書は揮発性有機化合物（VOC）
ゼロのインキを使用しています。

消耗品のご注文先

販 売 先

電話番号

担当部門

担 当 者

サービス担当者 連絡先

販 売 店

電話番号

担当部門

担 当 者

Canon キヤノン株式会社・キヤノンマーケティングジャパン株式会社

お客様相談センター（全国共通番号）

050-555-90061

＜受付時間＞

（平日） 9:00 ～ 20:00
（土日祝日） 10:00 ～ 17:00
（1/1～3は休ませていただきます）

※上記番号をご利用いただけない方は 043-211-9627 をご利用ください。
※IP電話をお使いの場合、プロバイダーのサービスによってはつながらないことがあります。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
※消耗品はお買い上げいただいた販売店、お近くのキヤノン製品取り扱い店およびキヤノンマーケティングジャパン（株）販売窓口にてご購入ください。
なお、ご不明なときは、上記のお客様相談センターにご相談ください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社 **〒108-8011 東京都港区港南2-16-6**
Canonホームページ：http://canon.jp

FT5-3863 (000) XXXXXXXXXX PRINTED IN CHINA